



八女茶発祥600年、伝統を継承する。

福岡の八女茶 発祥から600年
今から約600年前の日本は室町時代の中頃にあたり
(応永30年、1423年)、明国(現・中国)で禅の修行を終えた栄林周瑞禅師が、筑後国鹿子尾村(現・八女市黒木町笠原)庄屋・松尾太郎五郎久家に、持ち帰った茶の種子を与え製茶技法とともに一般に伝え広めたことが「八女茶」のはじまりとされ、今年で600年を迎えます。八女市では、本年を八女茶の原点に立ち返り、これまで八女茶を継承してきた先人達に感謝するとともに、八女茶の魅力を再認識し、未来の100年に続くお茶づくりの契機と位置づけ、たくさんの方々の記念イベントが実施されました。

2024年 1月2日(水)~8日(月・祝)
日頃の感謝を込めて
新春初売 SALE
今年も特典いっぱい!!
初売り限定茶「よろしく茶」
お茶屋の福袋
牛島製茶の商品券
ポイント3倍!!
お待たせお礼!!
六本松の1/3から営業致します

牛島製茶便り 2023年冬号



日々秋が深まる
季節と寄り添う
近年世界全体が急激に
変化し、当社も多くの変化を求められ
る年となりました。
「現状維持は
マイナスだ」と言っていた祖父の言葉が
思いだされることがあります。
私に
同じように考えます。
これからの
お茶作りにおいても皆様の意見を
大切に聞きながら、積極的に変
えるべきところは変えつつ進みたい
と思っております。
新年を迎えら
すく二〇二四年新茶の季節とな
ります。
美味し、新茶を求めて
来年もどうぞよろしくお願
い致します。
牛島啓太

賞状をいただきました。

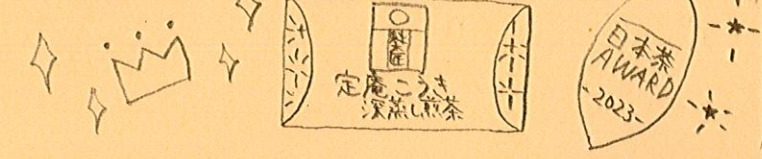


お客様に笑顔で分かりやすい商品説明を...

接客ロールプレイング大会九州大会に出場!
そして特別賞受賞☆
第11回JBM接客ロールプレイング大会九州大会が行われました。
当社六本松421店のスタッフが出場し、見事、特別賞を頂きました。
当社初めての接客ロールプレイング大会、プレッシャーや緊張もあつたと思いますが、いつも通りの接客を心掛け、お客様により添った対応ができました。
また、他の出場者の接客を見ることができ、勉強にもなりました。
これからも、より良い接客を目指して、スタッフ一同、頑張っていきたいと思っております。

日本茶アワード2023 深蒸し茶部門
ファインプロダクト賞「定庵こうき」受賞!

昨年フランス・パリの日本茶品評会「ジャパニーズティーセレクション2022」にて、最優秀賞(グランプリ)を受賞した「定庵こうき」が、2023年産の新茶に切り替わり、国内の日本茶品評会「日本茶アワード2023」に出品したところ、総出品数500点を超える中で、深蒸し茶部門において品質上位10位内に与えられる「ファインプロダクト賞」を受賞いたしました。
皆様へぜひ、飲んでいただきたいです。
<ファインプロダクト賞の受賞シールを貼りお届けいたします>



縁起ものである「大福茶」はお歳暮やお年賀の贈り物にぴったりです。
特に、「たとう紙の80g入り」は冬の人気商品ですが、その年の干支のイラストの缶に入った「W-50」も多くのお客様にお買い上げ頂いております。
今年は「辰」のイラストです。
毎年数量限定、売切れ次第終了となります。
ご注文はお早めに!
大福茶 80g
辰
W-50 干支缶 大福茶 50g入り

追伸) 遠出の時はひとまかせ
みんな私が新幹線・地下鉄・バスを
乗り継いで知人のところに遊びに行った。
慣れない土地と人の多さでとても疲れ
ました。
一泊して自宅に戻り 飲んだ
濃いお茶にはほっとして 我にもどれ
ました。
少し自信もつきました。
(きくみ)

娘の水泳大会がありました。
手は
振らなぞ「隠れて見て」と言われ、私と母は、
我慢して、心の中で応援。
でも、姿を見られ
ると、ふうれしくなりました。
小さく手を振り
と、ご機嫌斜めな顔つきに...
しました...
難しいお年頃です。
牛島

【お知らせ】
昨今の原料及び包装資材、物流等高騰により、誠に恐縮ではございますが、令和5年9月より、ビニール袋、紙袋を有料化することとなりました。
また、お茶に関しましては、従来の価格で販売させて頂きますが、お茶袋のリニューアルや商品の規格の変更などを行っております。
大変分かりにくく、いつもお買い上げいただいているお客様にはご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解のほど
よろしくお願いいたします。
牛島
社員一同、より一層の商品、サービスの向上に努めて参ります。
よろしくお願いたします。

和カフェ Leaf Heart より
寒い日に
「ぜんざい」は
いかがですか?
ほじ茶付き!!
白玉orもちが選べます

工場見学
今年9月は、工場見学が多い月でした。
暑さが少しは和らぎよい気候になったせいでしょうか。
保育園の子供達、県外・海外の高校の修学旅行、お子様連れのご家族など、幅広い年齢の方々に、お茶の見えるまでの工程を見学して頂きました。
普段は見ることのない機械や、スタッフの手詰めしている様子などを見ることが出来ます。
見学は予約制になっております。
お電話またはHPからお願いします。
詳細はHPをご覧ください。
工場を見学する園児さん
海外から学生のみなさん
お茶畑もご案内しました